

「銚北ひまわり学園」



茨城県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン（県総合計画）

- 基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」

学校教育指導方針

- すべての子どもの可能性を引き出す
活力ある学校づくり

学園目標

地域を愛し、地域に愛される子どもたちの育成

ウェルビーイング

銚田北幼稚園（目標）

- げんきに えがおであいさつしよう
- お友達や先生の話をよく聞いて自分のことも言葉で話そう
- たのしい うれしいをたくさんつくろう

銚田北中学校（目標）

至誠・勤労・自律・協和

～夢に向かって自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成～

銚田北小学校の教育目標



未来に向かって 明るく たくましく
学び続ける子どもの育成

組織目標：「もっと知りたい！」子どもの学びをつなげる授業づくり

知 学ぶ意欲をもち、自分の考えを表現できる児童の育成 子どもの学びをつなげる授業の工夫

1. 「もっと知りたい」探究的な学びの推進

- 課題設定の工夫。解決する場の設定（笑顔でチャレンジ！）（試行錯誤、アウトプット、振り返り）
- 自分の考えを伝え合う、表現し合う場の設定（対話をつなぐ）
- 地域の「人・もの・こと」、外部人材の活用（かかわり、つながる）
- 学びの質を高めるICTの効果的な活用
- 学習成果の発信、振り返り、遠隔・オンライン授業、AIツールの活用

2. 学びの質を高めるICTの効果的な活用

- 学習成果の発信、振り返り、遠隔・オンライン授業、AIツールの活用

3. 専科授業の実施（外国語）、教科別指導の工夫

- 特別支援教育の視点
- 学習形態、指導体制の工夫

- 特別支援教育の視点
- 学習形態、指導体制の工夫



- 授業が楽しい……………90%以上
- 自分の考えを表現することができる……………85%以上
- 学力診断テスト正答率……………県平均以上



統合後第4期（2025年～27年）テーマ

笑顔でチャレンジ！
元気・勇気・本気

- 学園のシンボル「ひまわり」のように、
- 笑顔で挑戦できる子どもの育成を図ります。
- 統合先進校から、
着実に進化し続ける伝統校を目指します。

銚田市教育目標

- 夢と希望をもち、未来を拓く心豊かな人づくり
- 市授業スタイル2ndをベースにした各校主体の授業改善
～一人一人の「もっと知りたい！」等を引き出す授業づくり～

体 心身ともに健康で 活動できる児童の育成

健やかな体づくりを続ける工夫

1. 運動の習慣化

- ひまわりジムの効果的な実施
- 外遊びの奨励（笑顔でチャレンジ！）

2. 健康・保健教育の充実

- 外部講師による専門的指導・食に関する指導
- 感染症予防の実践
- 異校種間連携

3. 安全・防災教育の充実

- 発達段階に応じた「生命（いのち）の安全教育」
- 危険予測・回避能力トレーニング
- 地域と連携した交通安全、防犯教室、避難訓練
- AEDを含む心肺蘇生法等（外部講師、関係機関との連携）

- 進んで運動している……………85%以上
- 専門家による指導……………全学級実施
- 体力テスト A+B判定……………55%以上

特別支援教育の推進

●一人一人の教育的ニーズに応じた適切な支援

●関係機関との連携強化（県立鹿島特別支援学校、医療機関等）

●保護者面談の実施、合理的配慮の提供

教職員の資質向上

- 校内研修の充実（学びをつなげる授業への改善、専門性の向上）
- 児童理解に向けたチーム支援（専門家や外部講師の活用）
- 風通しの良い職場づくり
- 働き方改革の推進、働きがいの創出（業務改善、意識改革、メンタルヘルス、専門職としての学びの研修）
- 学校コンプライアンスの確立（研修（ボトムアップ型、外部講師の活用）、危機管理マネジメント）
- OJT、教員評価による人材育成

- 超過在校等時間：月45時間以内80%
- 不祥事ゼロ

家庭・地域とともにある学校

- 学校運営協議会「銚北ひまわり学園」、コミュニティスクールの活性化
- 地域との積極的交流、学び合いの場の設定（保・幼・中・高・各種団体との連携事業等）
- 積極的な情報発信（ホームページ・学校だより、学校公開）
- 学校評価を生かした改善・充実
- 地域人材・地域資源の積極的活用（かかわり、つながる）
- 安全体制の協力（防災訓練、交通安全指導）

安心して学べる教育環境

- 居場所づくり、絆づくり、人権教育の充実（生徒指導の実践上の4つの視点を重視した授業づくり、集団づくり）
- いじめの未然防止と早期対応、不登校等への対応
- 教育相談体制の整備（校内オンライン相談窓口「こころねっと」、生活アンケート）
- チーム支援の確立（SC、SSW、スクールロイヤー等の効果的活用、外部機関との連携）
- 学校段階等間の連携・円滑な接続（保幼小中高）